

基礎ゼミ

メディアスタディーズ [第2版]

石田佐恵子・岡井崇之 [編]

(大阪公立大学教授) (奈良県立大学教授)



こちらから
試し読みが
できます。

多彩な問いと最適な方法で、メディアの特性や社会の仕組みにせまろう！
ワークシートで自分の考えを整理し、研究のコツがつかめる好評入門書の第2版。

◎本書の内容◎

はしがき

序章 なぜメディアを研究するのか？ (岡井崇之)

第Ⅰ部 プラットフォームから社会を見る

- 第1章 ネットは「みんなの声」を伝えているか？ (辻大介)
- 第2章 フェイクニュースはなぜ広がるのか？ (藤代裕之)
- 第3章 スマートフォンは写真をどう変えたのか？ (増田展大)
- 第4章 美容整形は個人的なことか？ (谷本奈穂)

第Ⅱ部 《home》からメディアを見る

- 第5章 CMのジェンダー表現はどう問い直せる？ (柳志暎・村田玲子・田中東子)
- 第6章 障害者は「がんばる人」なのか？ (前田拓也)
- 第7章 女性被害者は本当に多いのか？ (四方由美)
- 第8章 私たちの不安は検索で解消されるのか？ (柄本三代子)

第Ⅲ部 メディアで境界を越える

- 第9章 「外国人」選手はなぜ特別視されるのか？ (窪田暁)
- 第10章 クールジャパンって本当にクールなの？ (大山真司)
- 第11章 K-POPは誰のものか？ (喜多満里花)

第Ⅳ部 メディアで記録／記憶する

- 第12章 地図アプリは世界を描いているか？ (松岡慧祐)
- 第13章 メディア経験から何がわかるのか？ (池上賢)
- 第14章 地域の記憶は誰のものか？ (土屋祐子)
- 第15章 メディアは戦争をどう映すのか？ (遠藤薫)

終章 「メディアスタディーズ」の現在とは？ (石田佐恵子)



◎主な改訂のポイント

- ・第15章「メディアは戦争をどう映すのか？」を増補
- ・CMのジェンダー表現、プラットフォーム資本主義、普及する生成AIなど、社会やメディア環境の変化に合わせた内容の変更
- ・統計データ・分析資料・ブックガイドのアップデート

■トーハン、日販、楽天ブックスネットワーク、子どもの文化普及協会 経由にてお送りいたします。
トーハン、日販、楽天ブックスネットワークの場合、返品はフリーでお受けいたします。(了解者：多田)

『基礎ゼミ メディアスタディーズ [第2版]』 石田佐恵子・岡井崇之 編		書店印
定価 2,200円 (10%税込) 2026年3月刊行		
A 5判・並製/216頁 ISBN978-4-7907-1807-9		
世界思想社用コード		
お名前	ご注文冊数	冊
世界思想社		〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56 電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707